

Weekly Report



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
(ROTARY OPENS
OPPORTUNITIES)

2020-21年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「原点に戻ってロータリーを楽しみ、
力を発揮しよう」

創立：1980年(昭和55年)1月10日
事務局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1955回例会

～水と衛生月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2021年3月11日(木) 雨 第29回

司会：西川徹也會場委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：米山奨学生 梁辰(リャン チェン)さん

会長挨拶

湯澤信雄会長

皆さんこんにちは!!

本日3月11日は、新聞やテレビなどでご案内の通り、東日本大震災からちょうど10年目にあたります。2011年3月11日の14時46分三陸沖を震源地として、マグニチュード9.0という大地震が起き、その後最大40メートルにも達する大津波が押し寄せ、東北地方を中心に2万2千人余の死者と行方不明者が発生しました。また、福島第一原子力発電所ではメルトダウンが発生し、今だに周辺では立入禁止となっています。この時、名古屋でも揺れを感じました。震度2～3だったでしょうか?私は母が市大病院に入院していました、10数階の病室にいたのでかなり大きく揺れ、母をおぶって階段から避難しようかと思ったのを覚えています。



これ以前には、1995年1月には阪神淡路大震災があり、2016年4月には熊本地震と大きな被害が出た地震が数年毎に発生していて、改めて日本は地震大国だと感じています。

幸いなことに愛知県では、1891年に起きた濃尾地震以来大きな被害は起きておりませんが、最近の研究では、フィリピンプレートとユーラシアプレートの沈み込み帯、すなわち南海トラフでは、過去に100～150年ほどの間隔で巨大地震が繰り返されていると考えられています。南海トラフが起因とされる地震は1854年安政南海地震、1944年と1946年にも昭和南海地震が起きているようです。そして、東日本大震災以降の直近の研究では、30年以内に南海トラフを起因として南海トラフ地震のおこる確率は、70～80パーセントというような数字も出ています。

皆さん、コロナ禍で外出もままならない中、事業所やご家庭の防災対策や、防災備品の点検を見直されてはいかがでしょうか!!

出席報告

安井友康出席委員

会員71名 出席48名 (出席計算人数54名) 出席率 76.2%

ニコボックス

安井友康ニコボックス委員

- ・だいぶ暖かくなりました。 **湯澤 信雄さん**
- ・3月16日は家内の誕生日です。 **森 恒夫さん**
- ・先日、先輩から「もっと自分を大切にするように考えないといかん」とアドバイスをいただきました。心にしみ込みました。ありがとうございます。 **田中 宏さん**

- ・1月2日、50才になりました。また、昨日妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。 **村上 学さん**
- ・明日は鳥山さんとヤング渡邊さんと釣りにいきます。 **鈴木 淑久さん**
- ・震災より10年がたちました。時の流れは早いですね。 **内藤 晶文さん**
- ・愛知県オープン観戦に行ってきました。今川さん頑張ってます!! **杉江 建亮さん**
- ・リャンチェン君、最後の卓話がんばって下さい。 **市岡 正蔵さん**
- ・リャンチェンさん、本日の卓話を愉しみにしています。 **原田 敬生さん 岡部 光邦さん**

ゴルフ同好会

ゴルフ部会3月度(第412回)

開催日:3月16日(火)

三好カントリークラブ東コースにて、第412回ゴルフ例会が開催されました。

氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝 杉山 裕一さん	85	14.4	70.6
2位 今川 知也さん	67	0.0	67.0
3位 関谷 俊征さん	89	18.0	71.0

次回、第413回例会は4月9日(金)愛知カンツリー倶楽部にて開催されます。

幹事報告

山口哲司幹事

- ・3月14日(日)の地区大会は、ご案内しておりますが大懇親会は中止となりました。オンサイト及びオンライン共に本会議のみ開催されます。オンサイトご参加者の方には名札をお渡ししております。当日、必ずご持参ください。また、当日はナゴヤウィメンズマラソンの交通規制がありますのでご注意ください。
- ・3月14日(日)から3月16日(火)の台北延平RC訪問は中止といたしました。
- ・次週3月18日(木)は、R規定により休会です。
- ・次々週3月25日(木)13:40より、新旧会長・副会長・幹事懇談会を4F「梅の間」にて行います。
- ・東山RCのスポンサーにより、名古屋東山新ロータリー衛星クラブが1月5日、RI理事会で認可を受けております。
- ・名古屋宮の杜RCが分区移動(現在西三河中分区)名古屋名駅RCの子クラブとして西名古屋分区へ移動が決定しました。

ポールハリスフェロー表彰

杉江 建亮さん



った2ヶ月の間に、私はまだ日本で体験してなかったことをもっと体験していきたいと思います。

そして、留学生活の中に一番有意義なことは、様々な国からの留学生、または多くの日本人学生と友達になることができたことです。私の日本語クラスには、中国学生以外に、タイ人、韓国人、フィリピン人、インドネシア人がいました。2年間の日本語勉強生活に、友達がいることこそ、私もやる気満々でした。平日にも、友達と料理を作ったり、パーティーをしたりしました、留学生活も豊かになりました。ただし、交流する時に時々意思伝達に誤解が生まれます。しかし結局みんなは同じ人間ですから、国と言葉は違っても心は通じるということです。その後、私は国がどこであれ関係なく平気にと付き合うようになりました。さらに、これは私にとって国際的ネットワークの始まりであるとともに、構成要素になりました。

しかし、留学生活にも辛い時がありました。日本語を勉強する時も、テストの時も、あきらめたい気持ちはよくありました。誰かが進むと共に誰かが退く、悔しいとか辛い気持ちはいつも生まれます。しかし、仲間がいるから私も諦められなく、仲間がいるからこそ私はここまで来たのではないかとも思ったことがたくさんありました。友達とお互いの悩みを相談し合い、困ったときに助け合い、最後に、思い切って努力して、生き残りたいです。プレッシャーに簡単に負けずに、やる気に変えることは、留学生活で学んだことです。

さらに、最も重要なことは学問の世界を広げたことです。私は学部から修士に至るまで、専攻は少しずつ変わりました。大学では総合政策で、大学院では経営学です。研究内容はそれぞれ違いますが、研究内容を解決したり、分析するとき色々な分野で学んだ知識が総合的に働くことが重要です。授業を受けるときには大変でしたけれど、今までそれがすごく役に立っています。このような経験から、私は新しい学問との出会いを怖がらなくなりました。

以上のように、日本での留学生活は私の人生において、貴重な財産になるとともに、私が国際社会に向けて何をすべきかを自覚させてくれた大事な期間です。今月は私がロータリー米山奨学生としての最後の1ヶ月です。奨学金のご支援のおかげで、大学院での学業に専念することができました。奨学金のご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。私も将来立派な社会人として自立できるように、今後も一層の努力を行ってまいります。ちょっと早いですが、私の卓話は以上です。ご清聴ありがとうございました。もし何か質問がございましたら、ぜひお聞きください。

卓話

米山奨学生 梁辰さん

留学の感想

皆様、こんにちは、私は梁辰です。時間はあっという間に過ぎて、もう2021年3月になりました。今月で私は大学院を卒業します。私は2014年高校を卒業して、日本へ留学して来ました。計算すると、もう7年になりました。この7年間は、私は色々なことを体験して、勉強になりました。今日は、私の留学生活の感想を皆様と共有したいと思います。



私が初めて日本へ来た時は、日本語が話せず、外国へ行くこともありませんでした。日本へ来る途中に、入国の方法を学びながら、飛行機が降りるのを待ちました。最初に日本に来たとき、私がびっくりしたことは空港の自動販売機です。今中国でも多くのところで自動販売機もあるにもかかわらず、その時まで19歳の私にとっては、自動販売機は日本のアニメにしか存在してないものです。ただし、この7年間で私がびっくりしたことはそれ一つだけではありません。様々な祭り、遊園地、美味しい料理などは私にとっても、忘れられない思い出です。例えば、瀬戸市のせともの祭り、大阪のUSJ、東京のディズニーランド、名古屋のうなぎひつまぶしなど、日本特有のものが私に深い印象を残しました。特に南山大学の聖南祭です。各学部のゼミの学生たちはミニショップを設置し、大学はすごくにぎやかです。これも中国で大学では見かけない美しい景色です。私たち中国人留学生も餃子の店を建てて、美味しい餃子を作って売りました。この体験も私にとっては、大変楽しい時間でした。

そしてこの7年間に、私は様々なところへ旅行しにいきました。東京、大阪、横浜など大都市以外に、北海道、高山、金沢などにも行ったことがあります。私は旅行に、日本と中国の文化の相違点を感じました。例えば、京都の多くのお寺は中国の明朝からのものです。そして、日本は地震がよく発生する国として、中国と比較すると、安全のため、高い建物はあまりないです。でも残念なことは、私はまだ富士山に行ったことがないです。これから残

例会のご案内

■今週 3月18日(木)
定款により休会

■次週の卓話 3月25日(木)
テ－マ：年間活動報告
卓話者：愛知県瑞陵高校IAC

■次々週卓話 4月1日(木)
テ－マ：新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話：大和直樹さん